

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	地域との交流がほぼない状態で、地域住民からの事業所に対する理解も不足している。	地域に溶け込めるよう、地域交流の場への参加、または提供をし、地域住民に施設を知ってもらう。	町内会はないが、町内活動がどのようなものがあるか等を調べ、利用者も参加できるものであれば参加していく。 また、地域交流スペースを活用し、行事等を開催し地域住民への参加促しを行い、地域住民に施設内を『見て・知って』もらう機会を設ける。	6ヶ月
2	35	災害に対する対策が事業所内だけのものになっており、地域内での緊急時の支援体制が不十分な状況。	地域内の災害対策・支援方法を知り、地域内での協力体制を確立する。	地域での防災訓練があれば参加をする。また近隣住民に施設での災害訓練等の参加協力が得られるよう呼びかけをする。	6ヶ月
3	33	重度化や終末期に対する介護計画について、現段階では対象者がいないことから取り掛かれておらず、職員全体の意識付けも不十分な状態。	急変時を想定した職員全体の対応の強化、家族や医療者へのアプローチ方法の確立をする。	母体病院・訪問看護との連携をさらに図り、重度化に向けた指針を考えていく。また職員研修も行い、家族支援も踏まえた対応がスムーズに行えるようにしていく。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月